

学 報

静岡英和学院大学
静岡英和学院大学短期大学部

〒422-8005 静岡市池田1769番地
TEL<054>261-9201(代) / FAX<054>263-4763
http://www.shizuoka-eiwa.ac.jp

静岡英和学院大学・同大学短期大学部の発足と教育理念について

静岡英和学院大学・同大学短期大学部

学長 三浦

正



昨年(二〇〇二年)四月、静岡英和学院大学(男
女共学)は県内十四番目の四年制大学として発足
いたしました。これは、今から三十七年前、一九六六
年に開学した静岡英和女学院短期大学の四学科(英
文・国文・国際教養・食物学科)の内、前者三学科
を発展充実させ、さらに教育内容の多様化を図った
教員補充を行い、人間社会学科(定員一三〇名)を、
また県下では初の四年制福祉専門学科となる地域福
祉学科(定員一二〇名)を新設したものです。した
がって本学は、人間社会学部一学部二学科構成です。
昨年五月一日現在の一年生在籍学生数は三二二名
(内男子学生八六名)となっております。

前記の静岡英和女学院短期大学は、既設の食物学
科(定員八〇名)に、前記既設三学科を改組転換し
た、新たな現代コミュニケーション学科(定員一〇
〇名)を加え、女子だけの受け入れですが、昨年四
月より静岡英和学院大学短期大学部と改称しまし
た。昨年五月一日現在の一、二年生在籍学生数は三
七二名となっております。

本学の設置主体である学校法人静岡英和女学院
は、今から百十六年前、一八八七(明治二〇)年、
カナダのキリスト教婦人宣教師と日本人有志の協力
によって創立された「静岡女学校」がルーツとなっ
ています。その教育内容は人間性、国際性、専門性
の三本柱となっており、教育の基本精神は、中学・
高等学校にあっても、短期大学にあっても、創立以
来一貫して聖書の教えに基づく、「愛と奉仕」の実
践を根幹とし、人間性の陶冶に努めてきました。

旧短期大学は、静岡英和女学院創立八〇周年記念
事業の一環として開学されました。初代学長松本卓
夫(新約学)は、「建学の精神を語る」(短大学報創
刊号所収)で、以下の四項目を挙げています。

- ①「学問研修に専心、精進する場」であること
- ②「キリスト教主義の学園」であること
- ③「知識も信仰もともに奉仕の行動として実践さ
れる」ものとなることを教育理想とすること
- ④「日本の良き伝統を活かし、日本の社会に奉仕
するもの」であると共に、「今日の国際時代に
自然に、聡明に、有効に処する」道を教える場
であること

爾来、旧短期大学は、この建学精神のもと、学校
の規模を拡大し、施設設備の充実を遂げ、優れた教
師陣による教育指導をし、各方面から高く評価され
多くの卒業生を世に送り出してきました。

しかし、静岡という地域にもたらされた、高等教
育界を取り巻く環境は、本学院に

- ① 高度の専門性のみならず、幅広く深い教養に
支えられ、自ら主体的に考え、ものごとを柔軟
かつ総合的に判断できる創造性豊かな人材の養
成、また他者との真の共生関係を目指す新しい
価値観と高い倫理観に裏打ちされた、創意工夫
と実践力に満ちた市民の育成

② 静岡という地域で、女性と男性が共に学び合
う場を提供し、女性と男性が社会のあらゆる分
野に対等な立場で参画できる真の共生社会建設
への貢献

という二つの課題を担う、男女共学四年制大学開設
の課題を提示しました。

静岡英和学院大学設置のための陣頭指揮に当たら
れた前短期大学学長であり、また大学設置準備室長
であった大曾根良衛先生(教育哲学)は、「静岡英
和学院大学が目指すもの」(「Maple通信」新春特別
号二〇〇一・一・二〇)と題し、新しく発足する
大学の存在理由が明確となる教育理念を提示しまし
た。この理念は、先に初代学長松本卓夫が提示した

旧短期大学建学精神に通じるものであり、さらに、
今日の競争的環境の中で、個性が輝く大学となつて
いくための本学の大学像を明確にしたものと確信し
ています。大曾根良衛先生は以下の四点を静岡英和
学院大学のUI(University Identity)として提示して
います。

- ① キリスト教精神に基づく人間教育
- ② 小規模ながら個性をもった大学
- ③ 地域社会に貢献する大学
- ④ 学問研究・教育の一体化

このUIは、静岡英和学院大学および静岡英和学
院大学短期大学部の進むべき方向を明確にしたもの
です。本学の全教職員および学生は、一体となつてそ
の具現化を世に提示する責任があると思っております。
末筆となりましたが、本学発足にあたっては日本
各地から学識、社会経験ともに豊かな多数の教員を、
また県立大学から志田直正先生を副学長としてお迎
えできましたことをお知らせ申し上げます。また今
日に至つてもなお、教育環境改善や学生の課外活動
支援、奨学金支給支援に、同窓会(桜楓会)および
大学後援会が継続的に関わってくださっていること
を報告し、本紙面を借りて関係のみなさまに感謝申
上げます。(みづらまや)

UI

キリスト教精神に基づく人間教育

小規模ながら個性をもった大学

地域社会に貢献する大学

学問研究・教育の一体化

